



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2021年(令和3年)11月15日号 No.1875

目次

■ 2021年1～9月のロシア経済と鉱工業生産	1
■ 新型コロナウイルス感染拡大に関するロシアの対応	ROTOBOモスクワ事務所 6
■ 統計速報	20
2021年1～10月のロシアのブランド別乗用車販売台数/20	
2021年1～9月の日ロ貿易(修正版)/21	
■ エトセトラ	23
ROTOBO月例報告会「グローバルな地域商社の取り組み」のご案内/23	
「新生シベリア鉄道輸送ビジネス・フォーラム」のご案内/23	
■ トピックス	23
ONEが極東ロシア向け新サービス開始/23	
ロシアとベラルーシが合意文書を承認/23	
反プーチン企業の訴訟が差し戻しに/24	
ベラルーシがEUにガス供給停止警告/24	
北海道とベラルーシの経済交流フォーラムが開催/24	
林外相が日ロ関係について言及/24	
ロシア・NIS諸国の新型コロナウイルス関連ニュース/25	

2021年1～9月のロシア経済と鉱工業生産

はじめに

ロシア連邦国家統計局より2021年1～9月のロシアの主要経済指標が発表されたので、鉱工業生産を中心にそれらを図表にまとめて紹介する。

ロシアのGDP成長率は、前年同期比4.6%増となった(図表1)。新型コロナウイルスの影響により、2020年の第2四半期より大きく低迷していたが、下げ幅は次第に縮小し、2021年の第2四半期よりプラスに転じている。(図表2)。

鉱工業部門の生産指数では、鉱業は前年同期比で3.0%、製造業は5.2%増加し、鉱工業全体でも4.7%の増加となった(図表4)。品目別の内訳をみると、主要な生産品であるエネルギー資源に着目すると、石油は0.1%増、天然ガス13.9%増となっている。その他変化の大きな品目に注目すると、乗用車(+20.5%)、乗用車用タイヤ(+23.4%)、トラック(+40.8%)などの自動車関連商品や、家庭用冷蔵庫・冷凍庫(+28.5%)などの、大幅な生産の増加が注目に値する(図表5)。

2021年上半期の鉱工業生産を連邦管区別・地域別に見ると、前者では中央連邦管区(+15.9%)、後者では沿海地方(+39.9%)やウリヤノフスク州(+24.8%)が、大きく増加した(図表6)。